第1号議案

令和6年度電気柵等の設置状況

1、目的

ニッコウキスゲ等の貴重な高山植物をニホンジカの食害から守るため、協議会構成団体において八島ヶ原湿原やニッコウキスゲの群生地に防鹿電気柵等を設置する。

2、実施時期

令和6年5月上旬から令和6年10月中旬

3、活動状況

	設置場所	設置時期	概要	設置主体
1	インターチェンジ 前園地	令和6年5月6日(日)	電気柵 約 2.0km	下桑原牧野農業協同組合
2	車山地区	令和6年5月17日(金)	電気柵 約 4.6km	車山高原観光協会
3	車山肩地区	令和6年5月10日(金) 令和6年5月11日(土)	電気栅 約 2.5km うち 0.4km は 丈の低い二重栅	霧ヶ峰自然環境保全協議会 (霧ケ峯湖東牧野農業協同組合) (霧ヶ峰高原牧野農業協同組合)
4	富士見台西側	令和6年5月11日(土)	電気柵 約 0.8km (二重柵)	霧ヶ峰自然環境保全協議会 (下桑原牧野農業協同組合)
(5)	八島ヶ原湿原	常設	鋼鉄柵 約 4.0km	霧ヶ峰自然環境保全協議会
	計		電気栅 <u>約 9.9km</u> 鋼鉄柵 約 4.0km 計 <u>約 13.9km</u>	

ニッコウキスゲをはじめとする草花が例年どおり開花し、多くの観光客に楽しんでいただくことができた。ニッコウキスゲは多くの花芽がつき、6月中旬ごろから7月下旬にかけて楽しむことができた。また、令和2年度から延長した「③車山肩地区」西側でも、ニッコウキスゲやヤナギランの開花が見られ、電気柵の有効性が確認された。

八島ヶ原湿原に設置している常設の鋼鉄柵は、霧ヶ峰自然保護センター及びパークボランティアの方々が月1回点検を行い、引き続きその機能の維持に努めている。

